

2011年10月3日 ITCN 夜の集会メッセージ

『あなたの名前はなんですか?』 <before and after>

聖書箇所：ルカによる福音書8章26節～39節

- 26：こうして彼らは、ガリラヤの向こう側のゲラサ人の地方に着いた。27：イエスが陸に上がられると、この町の者で悪霊につかわれている男がイエスに出会った。彼は、長い間着物も着けず、家には住まないで、墓場に住んでいた。
- 28：彼はイエスを見ると、叫び声をあげ、御前にひれ伏して大声で言った。「いと高き神の子、イエスさま。いったい私に何をしようというのです。お願いします。どうか私を苦しめないでください。」29：それは、イエスが、汚れた霊に、この人から出て行けと、命じられたからである。汚れた霊が何回となくこの人を捕えたので、彼は鎖や足かせでつながれて看視されていたが、それでもそれらを断ち切っては悪霊によって荒野に追いやられていたのである。
- 30：イエスが、「なんという名か。」とお尋ねになると「レギオンです。」と答えた。悪霊が大ぜい彼にはいつていたからである。
- 31：悪霊どもはイエスに、底知れぬところに行け、とはお命じになりませんようにと願った。32：ちょうど、山のそのあたりに、おびただしい豚の群れが飼ってあったので、悪霊どもは、その豚にはいることを許して下さいと願った。イエスはそれを許された。
- 33：悪霊どもは、その人から出て、豚にはいった。すると、豚の群れはいきなりがけを駆け下って湖にはいり、おぼれ死んだ。
- 34：飼っていた者たちは、この出来事を見て逃げ出し、町や村々でこの事を告げ知らせた。35：人々が、この出来事を見に来て、イエスのそばにきたところ、イエスの足もとに、悪霊の去った男が着物を着て、正気に返って、すわっていた。人々は恐ろしくなった。
- 36：目撃者たちは、悪霊につかわれていた人の救われた次第を、その人々に知らせた。37：ゲラサ地方の民衆はみな、すっかりおびえてしまい、イエスに自分たちのところから離れて頂きたいと願った。そこで、イエスは舟に乗って帰られた。
- 38：そのとき、悪霊を追い出された人が、お供をしたいとしきりに願ったが、イエスはこう言って彼を帰された。
- 39：「家に帰って、神があなたにどんな大きなことをして下さいか、話して聞かせなさい。」そこで彼は出て行って、イエスが自分にどんなに大きなことをして下さいか、町中に言い広めた。

メッセージ骨子：

<序論> 私たち人間は、体 **body** と、心 **mental** な部分と、霊 **spirit** の **3** つの部分から成っています。心の病は最近よく話題になりますが、霊についてはまだ十分に理解されていません。霊とは何なのでしょう？また、イエス様はこの霊の病に苦しむ人にどう対応されたのでしょうか？

<ポイント1> 『霊なる部分の存在と、その大切さを知ろう』

パスカルは「私たちに心には神の形をした空洞がある」と言いました。この隙間を神の霊で埋めるか、それとも神に反発する悪霊で埋めるかで大きな違いが生じます。ジグゾーパズルに正しいピースをはめることは大切です。それによって私たちは初めて本当のよろこびを感じることができるからです。

<ポイント2> 『悪霊が入っているなら、それを追い出して主の霊を迎えよう』

男のころには多くの悪霊が一個師団(レギオン)の単位で棲みついていたが、イエス様の取扱で解放され、大波乱の末、彼に平和が訪れます。自らの状態を認めることはつらいことですが、そのことを通して私たちは初めて新しい段階に踏み出すことができます。

<ポイント3> 『イエス様の御業を伝えよう』

癒された男の人に与えられた大切な仕事は、自分に起こった事実を他の人たちに伝えることでした。私たちのこれまでを知る人、これまで迷惑を被ってきた人にイエス様がなして下さいたことを伝えるのは我々の重要な任務です。その時私たちは『神の子』という新しい名前が与えられるのです。

<まとめ> 『あなたの名前は何か?』これは、私たちが何者で、何のために生まれ、何のために生きているのかという問いですが、答えは聖書にあります。クリスチャン、ノンクリスチャンを問わず、人類の歴史を読み解き、先を見通し、ビジネスを力強く押し進め、健全な人間関係を築くためのあらゆる指針が、この聖書に書かれています。天国を見つめると、不思議なことに、地上が見えてくるのです。

「私たちが神の子と呼ばれるために、---- 事実、いま私たちは神の子供です---- み父はどんなにすばらしい愛を与えて下さったことでしょう。」(第1ヨハネ3：1)

「だれでもキリストの内にあるなら、その人は新しく作られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。」(第2コリント5：17)